

文書分類番号	00	09	03	002	永年	起案	平成年月日	決裁	平成年月日
議長	副議長	局長	次長	係長	主査	担当		文書取扱主任	

第39回 総務文教常任委員会会議録

開催年月日	平成30年10月29日(月曜日)	開会13時23分	閉会13時35分
開催場所	第一委員会室		
出席委員	関藤、安樂、清水、本間、渡邊、柴田	事務局	竹谷事務局長 菊田次長
欠席委員			池田主査
説明員			
議件	別紙のとおり		
議事概要	1 調査事項について		
	次の事項について各委員から意見を聴取し、意見交換会の実施計画を決定した。		
	(1) 所管事務調査について(総務文教常任委員会意見交換会)		
	2 その他について		
	なし		
	3 次回委員会の日程について		
	正副委員長に一任することとした。		
上記記載のとおり相違ない。 総務文教常任委員長 関藤龍也 ㊞			

第39回 総務文教常任委員会

日 時 平成 30 年 10 月 29 日 (月)
第 4 回臨時会終了後
場 所 第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶 (委員動静)

1 調査事項について

(1) 所管事務調査について (総務文教常任委員会意見交換会)

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第39回 総務文教常任委員会

H30.10.29(月)第4回臨時会終了後
第一委員会室

開会 13:23

委員長 ただいまから第39回総務文教常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静は、全員出席となっております。

1 調査事項について

(1) 所管事務調査について（総務文教常任委員会意見交換会）

委員長 それでは、早速調査事項に入らせていただきます。先般から議論してまいりました町連協との意見交換会につきましての日程関係、また内容関係、そして流れにつきまして一応骨格ができ上りましたので、皆さんのご承認を得て、議長に提出させていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、ご苦労いただきまして副委員長に作成していただきましたので、副委員長のほうから内容等々につきましての説明をお願いいたします。

副委員長 目的なのですが、開かれた議会を目指し、滝川市町内会連合会連絡協議会と滝川市議会総務文教常任委員会で本市における防災にテーマを絞って意見交換を実施をして、事後の議員活動に資するということで実施します。

日時及び場所につきましては、日時は平成30年11月13日火曜日13時30分から14時30分の約1時間、場所につきましては滝川市まちづくりセンターみんくる。参加者については、町連協、峯村会長以下、人数については今月いっぱい締め切るということで、まだ確定しておりません。20人ぐらいは参加されるのかなと思っております。あと、総務文教常任委員会については関藤委員長以下6名。

主要意見項目なのですが、有事における連絡体制ということで、市から町内会、町内会から住民にと、どのような形で流れているのかといったところ、これについて意見交換をします。次に、各町内会における防災体制、特に共助です。要支援者への対応を町内会ごとにどういう形で対応しているのかといったところをメインに意見交換をしたい。次に、避難所及び避難経路、これについては市民会議を立ち上げて1回目の会議をやってしたり、また市の防災のほうとしても今見直しをかけているところなのですが、我々も具体的に町連協さんというか、町内の抱えているところというのがなかなか見えてこないところがあるので、その辺のご意見もお聞きしたいなといったところで、この項目を挙げております。また、胆振東部地震における停電時の対応ということで、市側もいろいろな対応をしていますが、町内会としてはどういう対応をされたか。また、このときに関する市への要望、そのようなことを意見交換として乗りたいと思います。いずれにしても、主要意見項目を絞ったというのは、テーマを決めて話をしないと何でもありの世界になってくるので、そうなってくると意見交換会にはならなくなってしまいますので、そういった部分でこれを選定しております。

実施要領については、当初は委員長のほうから挨拶をしてもらって、私のほうで司会進行を進めさせていただくような形でやりたいと思います。(2)に書いていますが、先ほども言いました主要意見項目に基づいて委員会と町連協の間でフリートーク形式により意見交換を実施します。最後に、意見交換終了後、町連協の会長から所感をいただき、終了します。このような流れで実施をした

- いと思います。
- 委員長 安樂副委員長のほうから説明がございましたが、このような流れで進めたいと思いますが、ご意見ございますか。
- 柴田 質問なのですけれども、議会事務局の体制と、それと市の所管はどういう扱いになるのか、それだけちょっと確認させてください。
- 副委員長 事務局につきましては、準備の関係もありますので、今事務局と調整しているのは机上札、氏名の札、席の配席等も支援してもらうということで、全員同席をします。くらし支援課のほうも同席をさせていただきたいということで今申し出を受けております。
- 柴田 議会事務局総出になるのですか。
- 竹谷事務局長 今回初めてなので、できるだけ参加しようと思っていますけれども、ただ1人ぐらいは残らないとだめなのですけれども、できるだけ参加して、初めての意見交換会ということですので、出席したいと思います。
- 委員長 ほかに何かございますか。
- 清水 これは町連協のほうに1から5まで既に連絡をされていて、これから連絡するにしても、こういったことについて口火を切ってもらうのは、やっぱり町連協のほうにまとめた形で報告されるのかなと思うのですが、そのあたりについてはどんな計画ですか。
- 副委員長 くらし支援課とはあらあらの案で、主要意見項目についてはもう話をしています。本日この常任委員会で皆さんのご賛同をいただいたら、この案をとって、くらし支援課経由で町連協のほうにこれを示すという形になります。
- 清水 町連協というところは、もちろんそれぞれ町内会長ではあると、あるいは町連協として防災関係について、この前の第一小における訓練などのようにそれなりのノウハウもお持ちだと思います。そういう中で、こういうテーマに絞った場合、町連協としてどう捉えているか、あるいは町連協ではまとめていないので、それぞれの会長の町内ではこんなことがテーマになっているということで最初に口火を切ってもらわないと、こっち側から口火を切るといつても、全然実態と離れたことを言ってしまったら、実態と離れたことで議論が始まるという、無駄な時間になってしまいうような気がするのです。できれば町連協でテーマになっていること、これを何とかしてほしい、何とかしなければならないのだというようなことを挙げてもらえば大変助かるなと思いますが、その辺どうでしょうか。
- 委員長 一応これは協議進行のことになりますので、進行につきましては安樂副委員長と私と、また所管のほうと十分調整をさせていただいて、無駄のない流れで進めたいと私は思っております。副委員長。
- 副委員長 今清水委員のほうからあったのですけれども、町連協に投げて、上がってきたことをみんなで話をする。こちらである程度テーマを絞らないと、防災はすごく幅広いですから、この中で、13日ですからまだ期間がありますから、これを投げて、町連協のほうで協議してもらって、恐らく町連協は私の予想としては誰がどれに対して聞くとか、そういうような作業も出てくると思うのです。それで検討してもらうという形で持っていくみたいと思います。全部任せると、意見交換が成立しなくなるので、そういうところをご理解いただきたいと思います。
- 委員長 ほかに質疑ございますか。
- (なしの声あり)

委員長 それでは、11月13日、まちづくりセンターみんなで実施ということですが、委員の皆さんできれば30分前程度には会場にお集まりいただきまして、皆さんで協力してセッティングしたいと思います。よろしくお願ひいたします。副委員長。

副委員長 1点言い忘れました。主要意見交換項目、これは皆さんのはうもよく見て、皆さんのはうでも町内会に確認したい事項等があれば、意見を言ってください。一方的に私の進行でいいって、意見が出ないと町内会だけの意見になって、あとは全部私がしゃべりそうな雰囲気になってくるので、その辺はよろしくお願ひいたします。

委員長 それでは、以上をもちまして、この内容で議長に報告をさせていただいて進めさせていただきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

2 その他について

委員長 それでは、2、その他について何かございますか。
(なしの声あり)

3 次回委員会の日程について

委員長 3、次回委員会の日程につきましては、正副委員長一任ということでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

以上をもちまして第39回総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉　　会　13：35